

『渋谷』という街は日々変化し続けてきた街である。それは流行や交通網の発達など様々な要因により起こされてきた。そしてこれからもそれらに対応するために変化し続けると考えられる。そうした場所に大学院を建てる上で不変のもの（人の視線）に着目して設計をおこなうことで建物の長寿命化をはかる。

